



**50000-XLS-KOSO**

## **STEP WGN/STEP WGN SPADA SPORTS SUSPENSION**

### **取付・取扱説明書**

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

1. サスペンションの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行ってください。

※サスペンションの取り外しに際してブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となるため、認証工場にて交換作業をしてください。

※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。

2. 本製品の装着により車高が下がりますので（約25mm）、縁石や駐車場の車輪止めおよび段差や凹凸路面の通過時は、接地しないよう十分ご注意ください。

3. 本製品は、ホンダ ステップワゴン（DBA-RK1）、ステップワゴンスパーダ（DBA-RK5）への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので装着したまま車検を受けられます。

4. ヘッドライトオートレベリングシステムについて

ステップワゴン（DBA-RK1）ステップワゴンスパーダ（DBA-RK5）には、車両の姿勢変化に応じて自動的にヘッドライトの光軸を最適化するオートレベリング機構が装備されています。本製品の取付けにより設定車高が下がる為、専用機材のあるホンダディーラーでヘッドライトの初期位置学習を行ってください（本田技研工業㈱発行 STEP WGN サービスマニュアル シャシ整備編 下巻 60SZW00B 15-26項 参照）。この作業を行わないとヘッドライトの照射範囲が変わり夜間走行時の視界が十分確保できない場合があります。

5. ACCおよびマルチビューカメラシステム装着車について

ACC（アダプティブ クルーズ コントロール）およびマルチビューカメラシステム装着車は、本製品取付けにより車高が下がる為、専用機材のあるホンダディーラーでミリ波レーダおよび各カメラ位置の調整（エイミング）を行って下さい（本田技研工業㈱発行 STEP WGN サービスマニュアル シャシ整備編 下巻 60SZW00B 18-104-18-207項 参照）。

※なお、本製品取付け後に行った調整（エイミング）は、システム全機能の作動を保証するものではありません。予めご了承下さい。

6. 本製品の加工や分解、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。

7. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等してください。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業1課【営業時間 10:00~17:00(土日・祝日除く)】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

## 【仕様表】

※車高は約25mm下がります。車両の装備、仕様により若干変わることがあります。

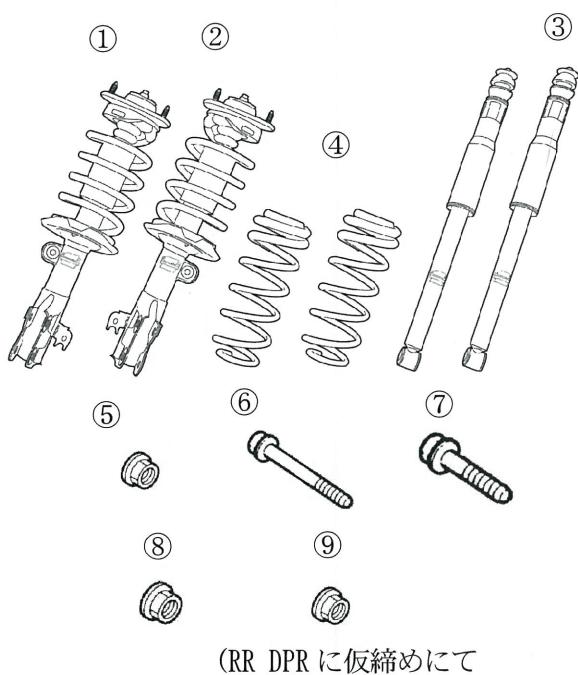
	減衰力(スパーダSTD比) 0.3m/s時；伸び側／圧縮側	スプリングレート N/mm	適合車種 [型式]
フロント	157% / 142%	K=31.5 (K=34.0)	ホンダ ステップワゴン/ ステップワゴンスパーダ [DBA-RK1]
リヤ	168% / 164%	K=44.0 (K=44.9)	[DBA-RK5]

↑( )内はSTD値

## 【部品表】

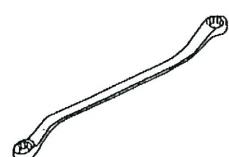
キット品番

50000-XLS-K0S0

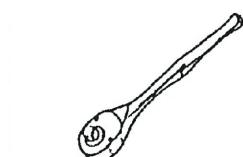


NO.	構成品番	QTY
	品名	
①	51610-XLS-00S0 DAMPER ASSY,R FR	1
②	51620-XLS-00S0 DAMPER ASSY,L FR	1
③	52610-XLS-00S0 DAMPER ASSY,RR	2
④	52441-XLS-0000 SPRING,RR	2
⑤	フランジ ナット 10mm	6
⑥	フランジ ボルト 10X73	2
⑦	フランジ ボルト 14X57	4
⑧	セルフロック ナット 14mm	4
⑨	セルフロック ナット 10mm	2

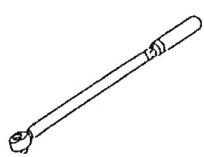
## 【必要工具】



メガネレンチ



ソケットレンチ



トルクレンチ



六角レンチ

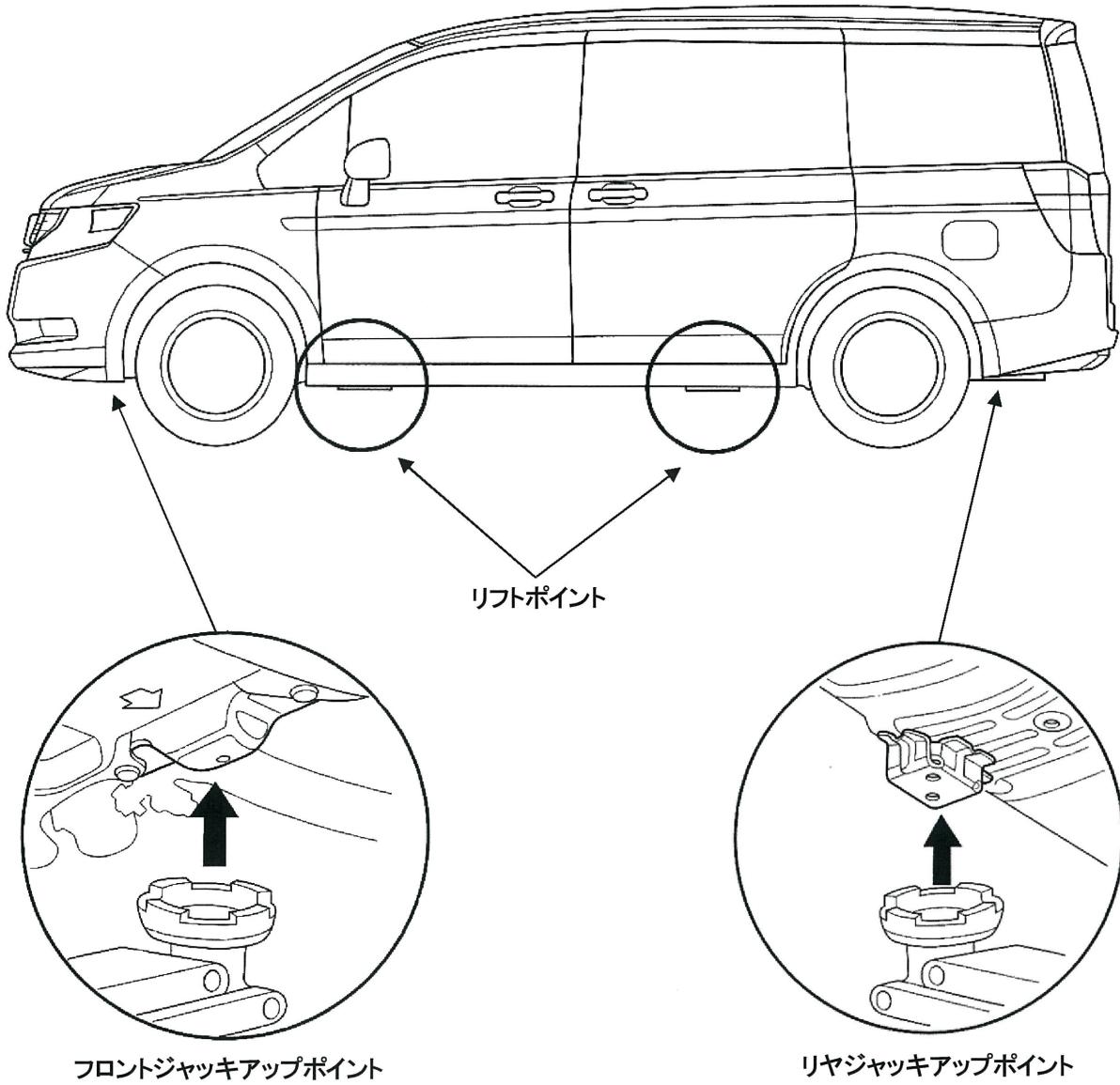
10, 12, 14, 17, 19, mm

10, 12, 14, 17, 19, mm

5 mm

## 【取付準備】

- ①各車輪のホイール ナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリジットラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。



### △注意

- ・指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ボディに傷をつけないように注意すること。
- ・リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し、安全に注意して作業を行うこと。
- ・ジャッキアップ後は、必ずリジットラックを使用すること。
- ・短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしないこと。
- ・ジャッキアップしたままで、車両の下には入らないこと。
- ・フロントをジャッキアップする時は、パーキングブレーキを必ずかけること。
- ・リヤをジャッキアップする時は、ギヤをPポジションにいれること。

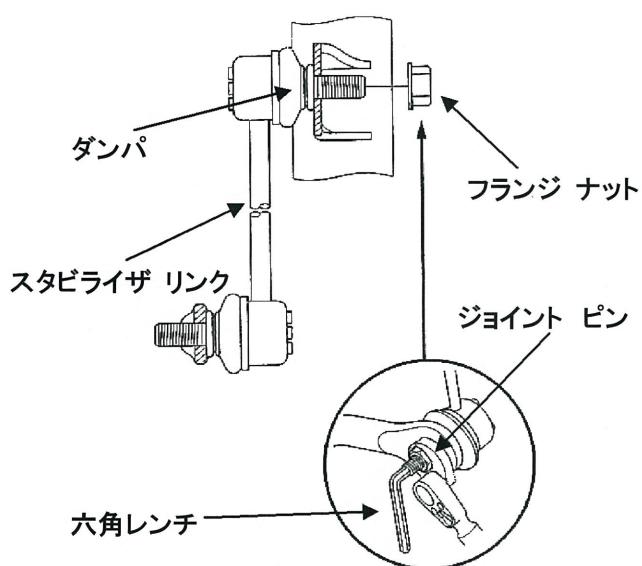
## 【I. フロント ダンパの車両への組込み】

### 1. STDフロント ダンパの取外し

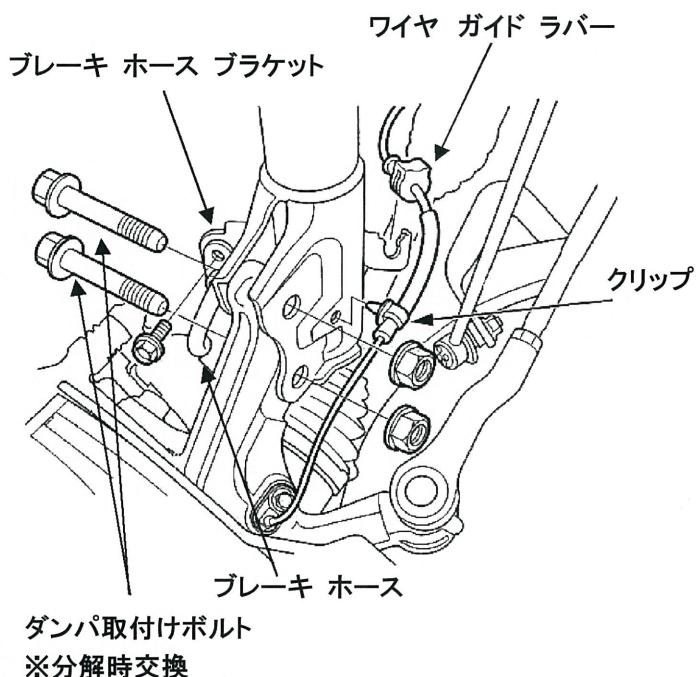
①フロント ホイールを取外す。

②スタビライザ リンクとダンパの接続を外す。

※ジョイント ピンを六角レンチで保持してフランジ ナットをゆるめる。



③ホイール センサのワイヤ ガイド ラバーとクリップをダンパから外し、ブレーキ ホースをブレーキ ホース ブラケットから取外す。

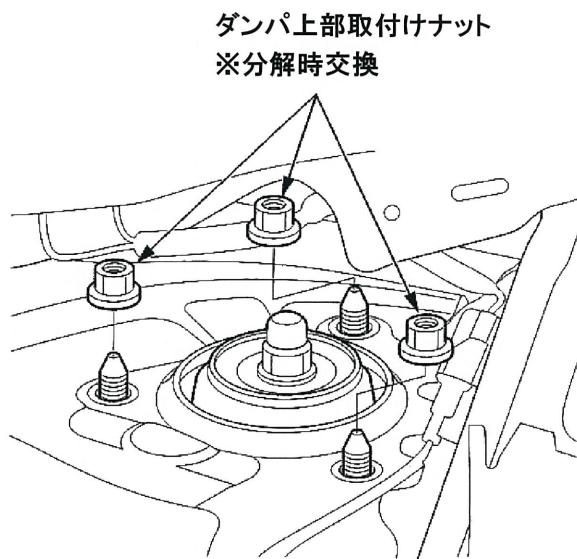


④ダンパ取付けボルトを外す。

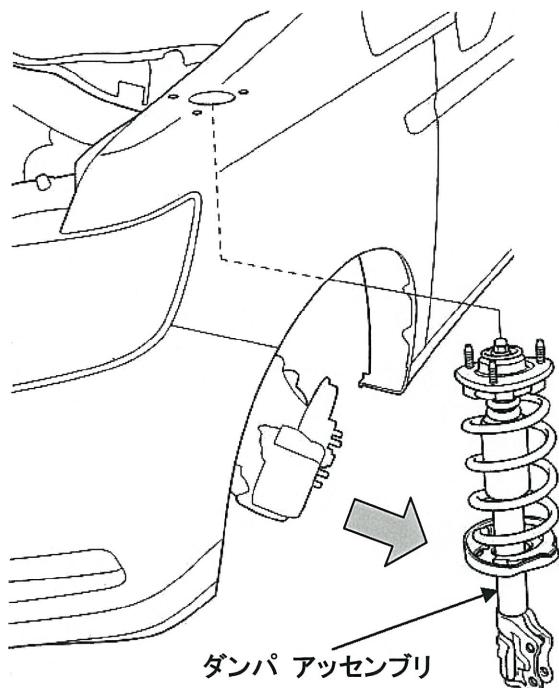
※ナックルを外側へ強く引くと、ドライブシャフト インボード ジョイントのローラが抜けるので注意すること。

⑤サービスマニュアルに従い、カウル トップ及びワイヤ モータを取外す(STEP WGN サービスマニュアル シャシ整備編 下巻 60SW00B 13-310-15-331 項参照)。

⑥ダンパ上部の取付けナットを取り外す。



⑦ダンパ アッセンブリを車体から取外す。



## 2. 無限フロント ダンパの取付け

※ダンパ アッセンブリの左右を確認してから取付けを始めること。

①ロア アームの下にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。

※ロア アームのボール ジョイント先端にジャッキをかけないこと。

②ダンパ アッセンブリを車体とナックルの間に置き、付属のダンパ上部取付けナットを仮締めする。

※ダンパ マウンティング ベースのマークを車体内側へ向ける。

ダンパ上部

取付けナット

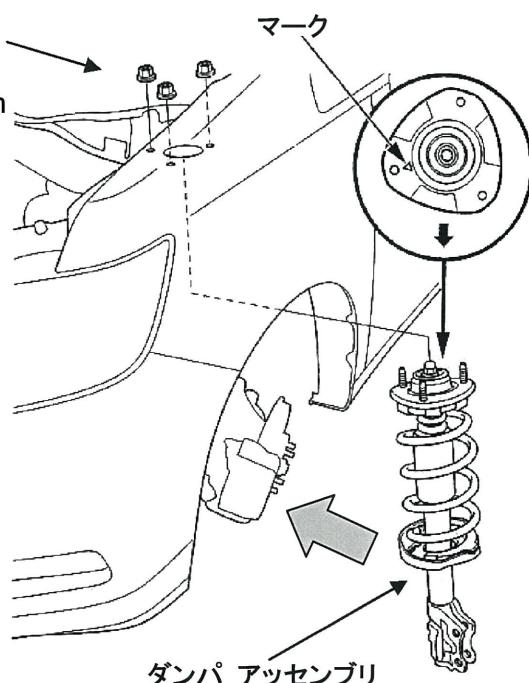
$10 \times 1.25\text{mm}$

トルク  $69\text{N}\cdot\text{m}$

( $7.0\text{kgf}\cdot\text{m}$ )

※付属品

使用のこと



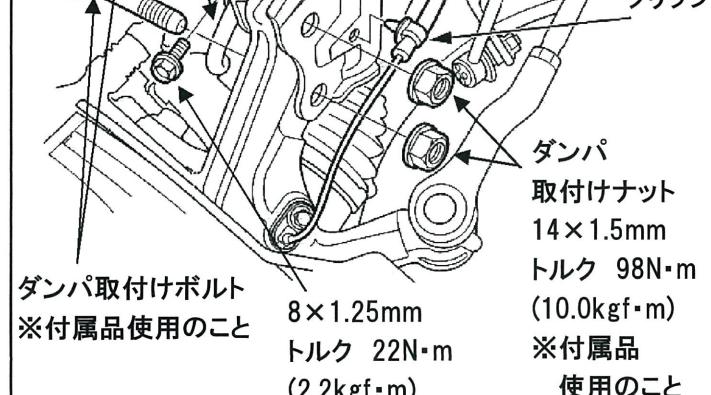
③ダンパ アッセンブリをナックルに取付け、付属のダンパ取付けボルトと付属のダンパ取付けナットで仮締めする。

ブレーキ ホース ブラケット

ワイヤ ガイド ラバー

ブレーキ ホース

クリップ



④ホイール センサのワイヤ ガイド ラバーとクリップをダンパに取付け、ブレーキ ホースをブレーキ ホース ブラケットに取付ける。

⑤スタビライザ リンクとダンパを接続する。

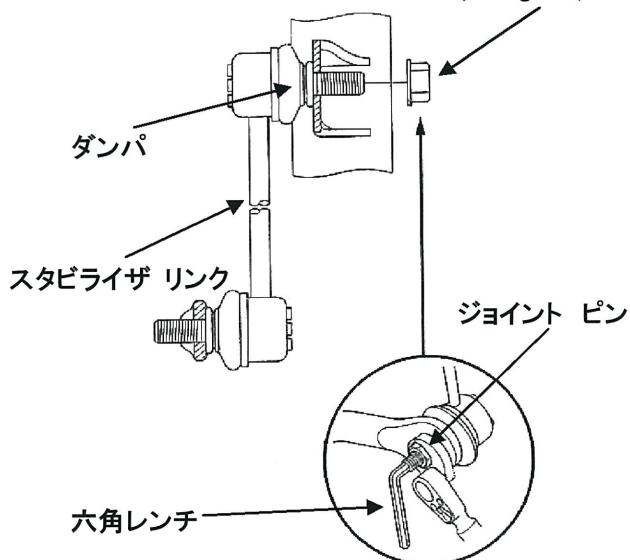
※ジョイント ピンを六角レンチで保持してフランジ ナットを締付ける。

フランジ ナット

$12 \times 1.25\text{mm}$

トルク  $88\text{N}\cdot\text{m}$

( $9.0\text{kgf}\cdot\text{m}$ )



⑥ジャッキでサスペンションを持上げて車重をかけ、取付けナットを規定のトルクで締付ける。

⑦サービスマニュアルに従い、ワイヤ モータ及びカウル トップを取付ける。(STEP WGN サービスマニュアル シャシ整備編 下巻 60SW00B 13-310-15-331 項参照)

## 【Ⅱ.リヤ ダンパの車両への組込み】

### 1. STDリヤ ダンパ及びスプリングの取外し

①リヤ ホイールを取り外す。

②ディスチャージ ヘッドライト装備車は、ヘッドライト レベリング センサとリヤ アクスル ビームの接続を外す。

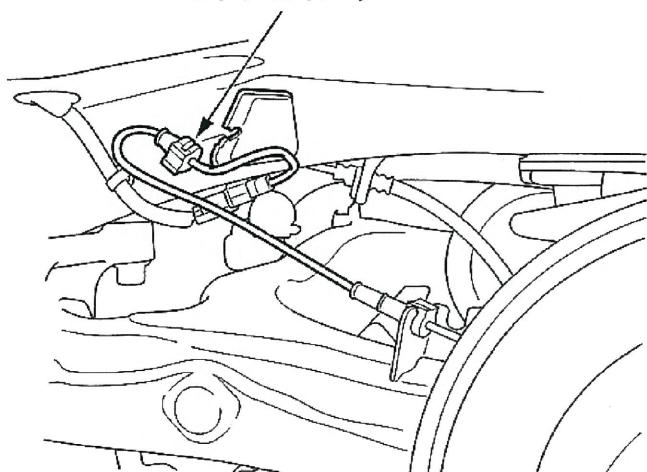
6×1.0mm  
トルク 9.8N·m  
(1.0kgf·m)



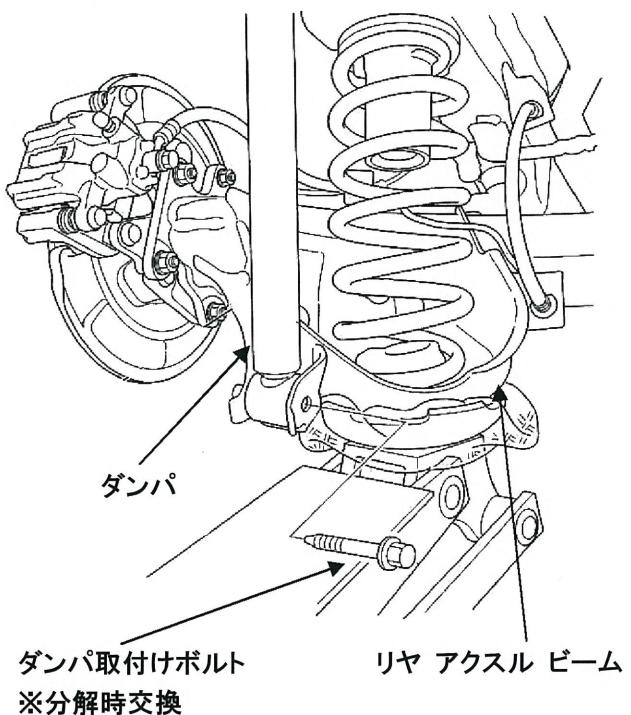
6×1.0mm  
トルク 9.8N·m  
(1.0kgf·m)

③ホイール センサのワイヤ ガイド ラバーを取り外す。

ワイヤ ガイド ラバー



④リヤ アクスル ビームの左右のスプリング ロア シート下部にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。



ダンパ取付けボルト  
※分解時交換

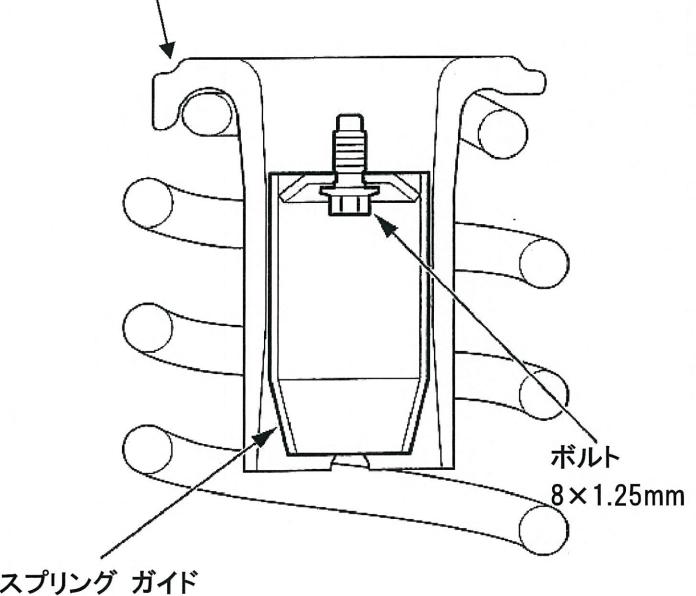
リヤ アクスル ビーム

⑤リヤ アクスル ビームから左右のダンパの接続を外す。

⑥アップ マウンティング ラバー内のボルトを外し、スプリング ガイドを取り外す。

※スプリングの隙間からソケット レンチを差込み、ボルトを取り外す。

アップ マウンティング ラバー



スプリング ガイド

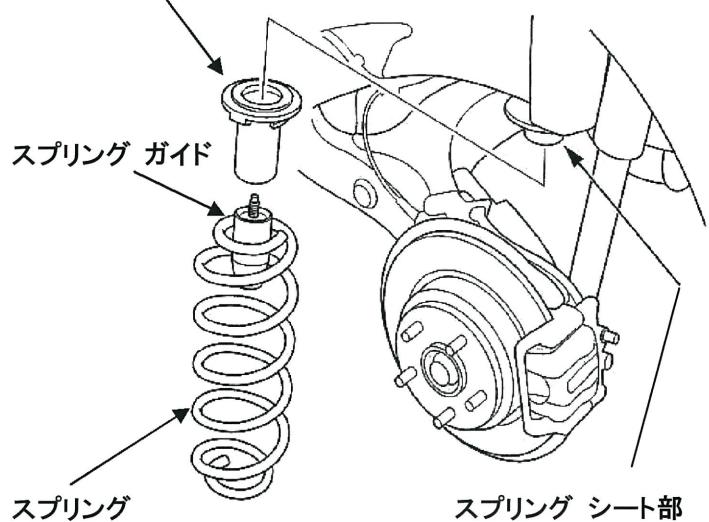
⑦ジャッキを下げる、アッパ マウンティング ラバーをボディのスプリング シート部から外す。

⑧スプリングを左方向に回転させ、ロア マウンティング ラバーから取外す。

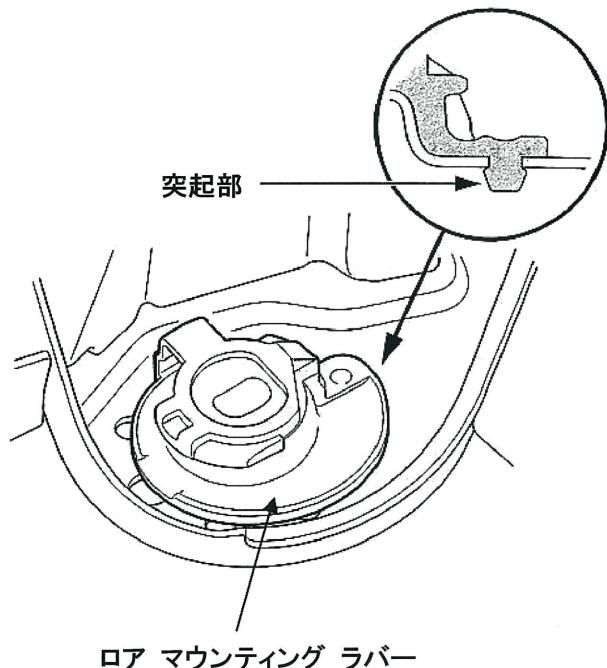
⑨スプリングからアッパ マウンティング ラバーを取外す。

※ブレーキ ホースの損傷を防ぐため、リヤ アクスル ビームを下げるすぎないこと。

アッパ マウンティング ラバー

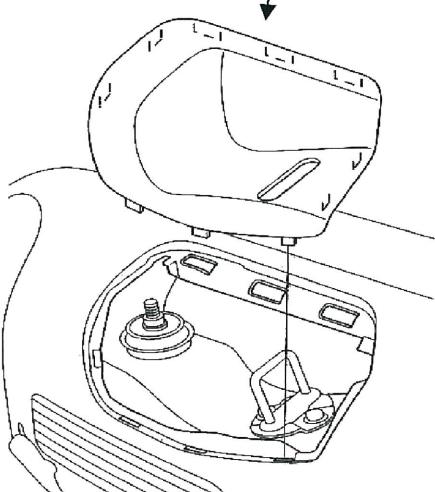


⑩ロア マウンティング ラバーの突起部を点検し、損傷がある場合は交換すること。



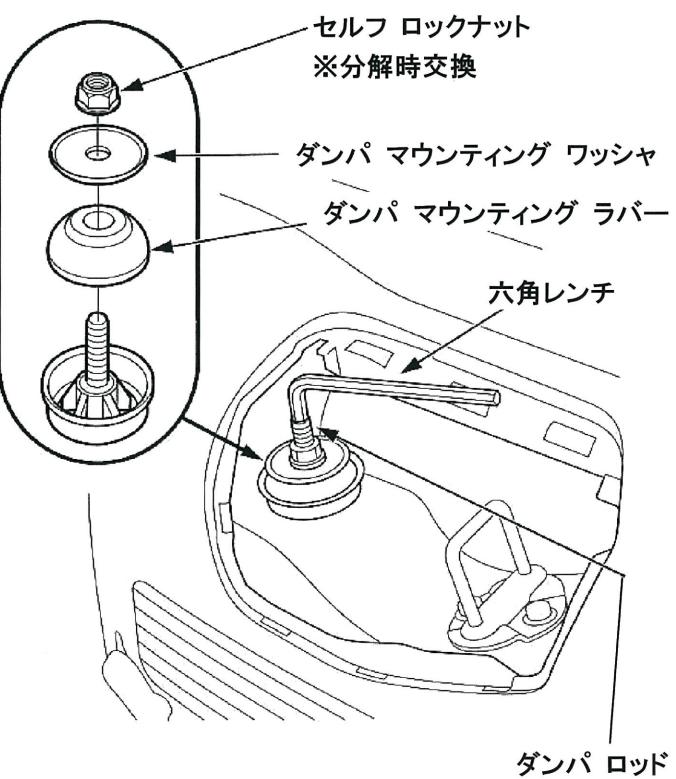
⑪室内のリヤ サイド ライニングからダンパ メンテナンス リッドを取り外す。

ダンパ メンテナンス リッド

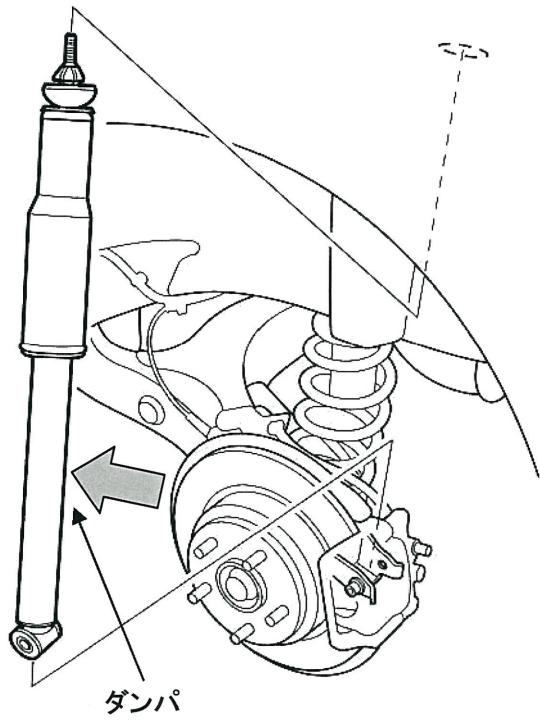


⑫ダンパ上部のセルフ ロックナット、ダンパ マウンティング ワッシャ、ダンパ マウンティング ラバーを取外す。

※六角レンチでダンパ ロッドを固定してセルフ ロック ナットを緩める。



⑬ダンパを取り外す。



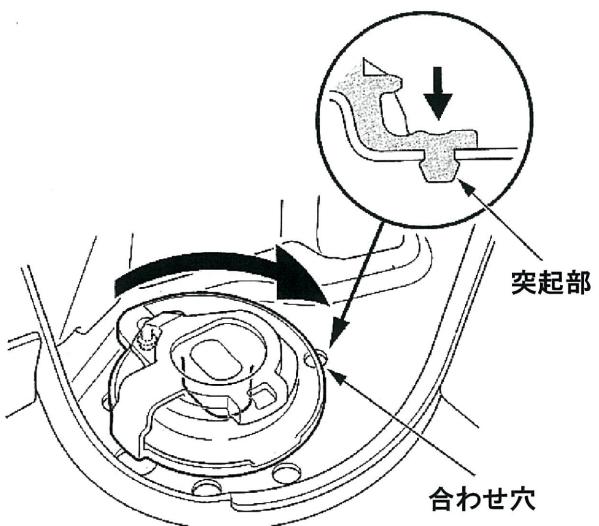
## 2. 無限リヤ ダンパ及びスプリングの取付け

①ロア マウンティング ラバーの突起部にグリス等を塗布する。

②ロア マウンティング ラバーの突起部が車両の外側になるようにして、ロア マウンティング ラバーをリヤ アクスル ビームに取付ける。

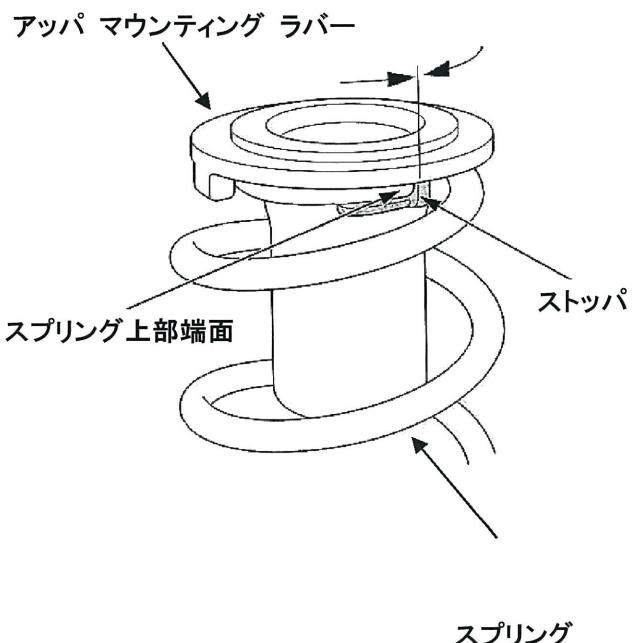
③ロア マウンティング ラバーの突起部がリヤ アクスル ビームの合わせ穴に合うようにロアマウンティング ラバーを回転させる。

④ロア マウンティング ラバーの突起部の裏側をプラスチック ハンマで叩きリア アクスル ビームの合わせ穴に取付ける。

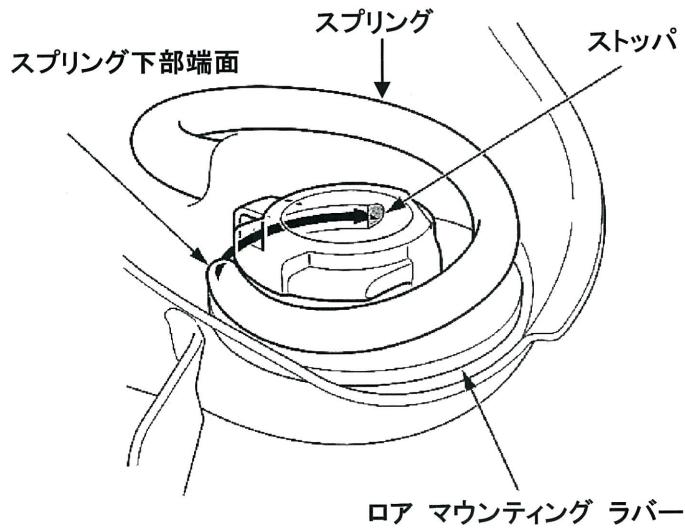


⑤スプリングにアップ マウンティング ラバーを取付け、スプリング上部端面をアップ マウンティング ラバーのストップに突き当てる。

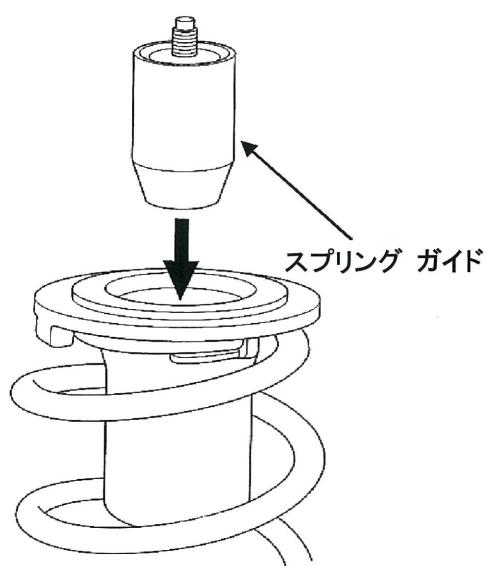
※ゴムチューブが装着されている側を上部とする。



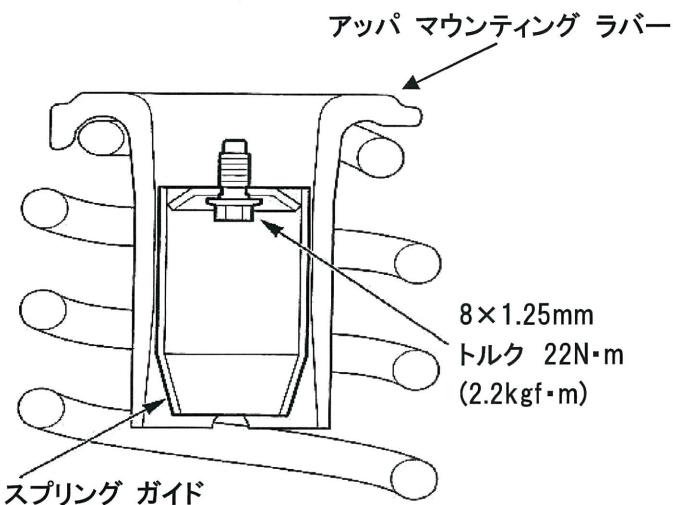
⑥スプリングを右方向に回転させながらロアマウンティングラバーに取付ける。  
 ※取付け後、ラバー、ストッパ及び他のゴム部分がスプリングにかみ込まれていないことを確認すること。  
 ※スプリング下部端面をロアマウンティングラバーのストッパに突き当てる。



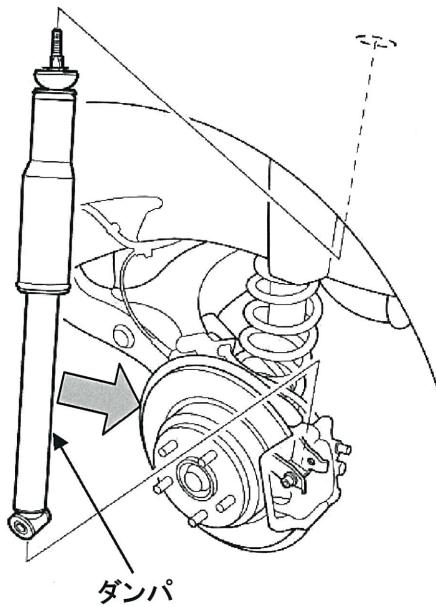
⑦スプリング内にスプリングガイドを入れる。



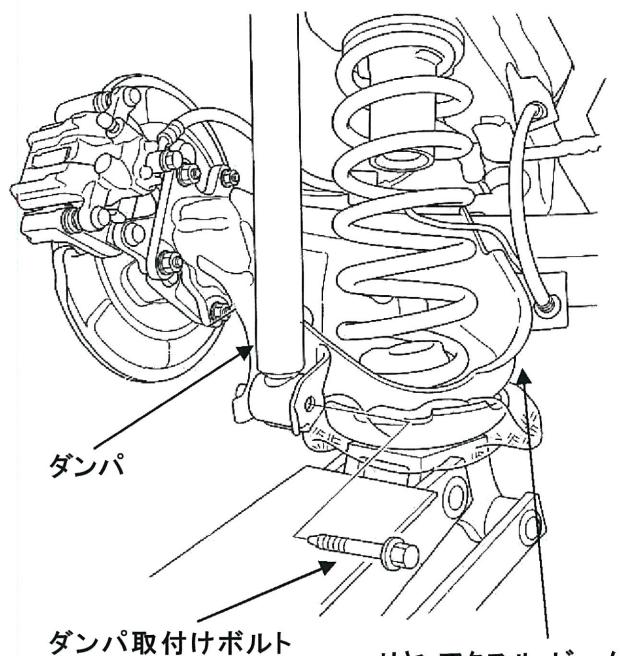
⑧アップマウンティングラバーをボディのスプリングシート部に合わせ、スプリングガイドを規定トルクで締付ける。



⑨ダンパ上部を車体に差込み、ダンパ下部をリヤアクスルビームのダンパ取付け位置に置く。



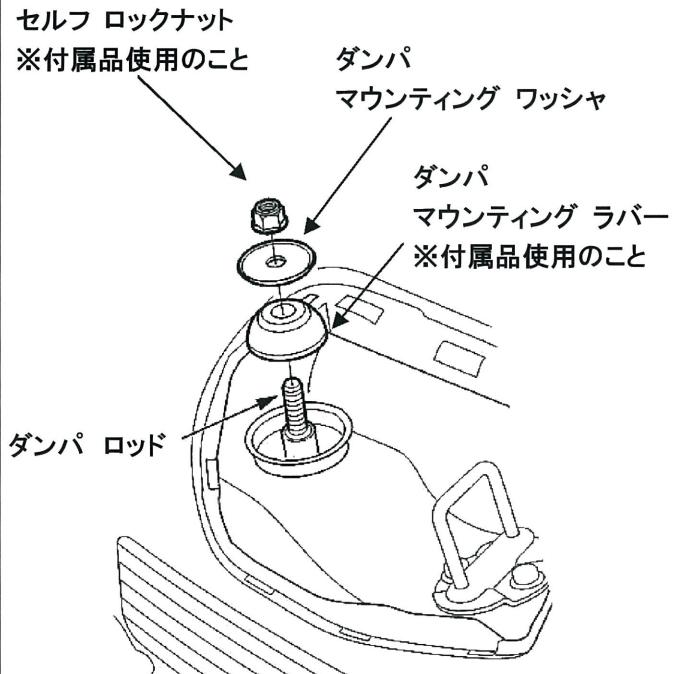
⑩リヤアクスルビームの下にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。



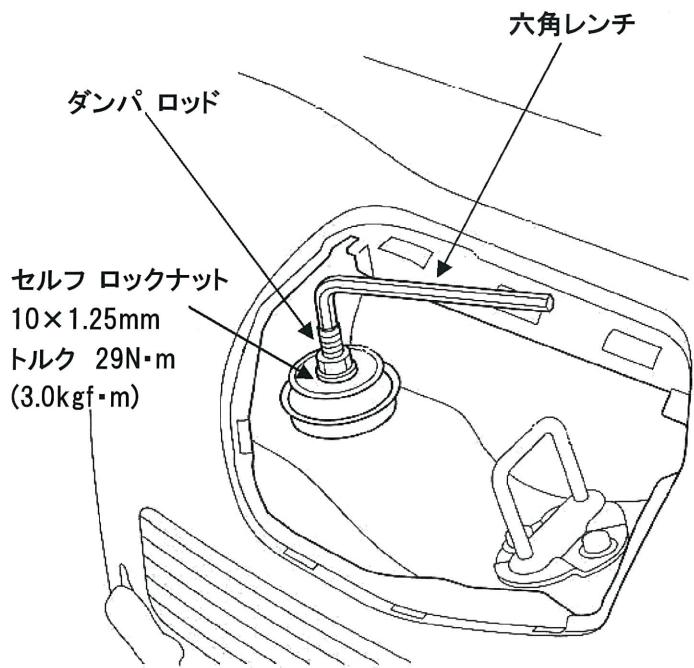
⑪取付けボルトを付属品のボルトに交換し、ダンパをリヤアクスルビームに仮締めする。

⑫ジャッキでサスペンションを持ち上げて車重をかけ、室内側からダンパ ロッドに付属のダンパ マウンティング ラバー、ダンパ マウンティング ワッシャ、付属のセルフ ロックナットを取付ける。

※ワッシャとラバーは取付け方向に注意する。

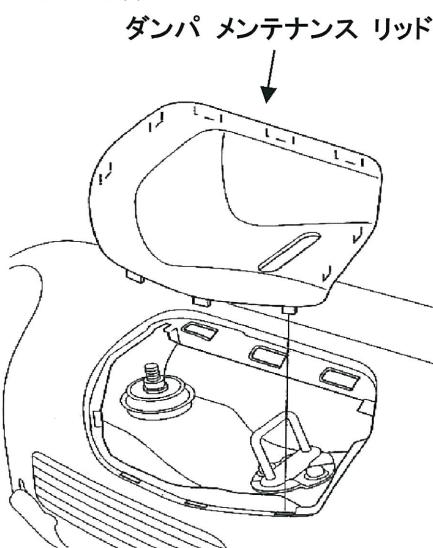


⑬六角レンチでダンパ ロッドを固定してセルフ ロックナットを規定のトルクで締付ける。

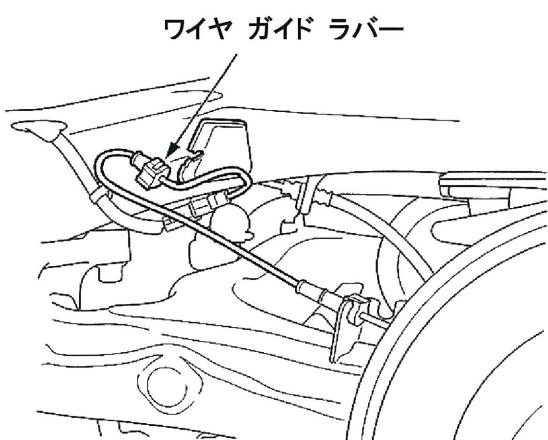


⑭ダンパ取付けボルトを規定トルクで締付ける。

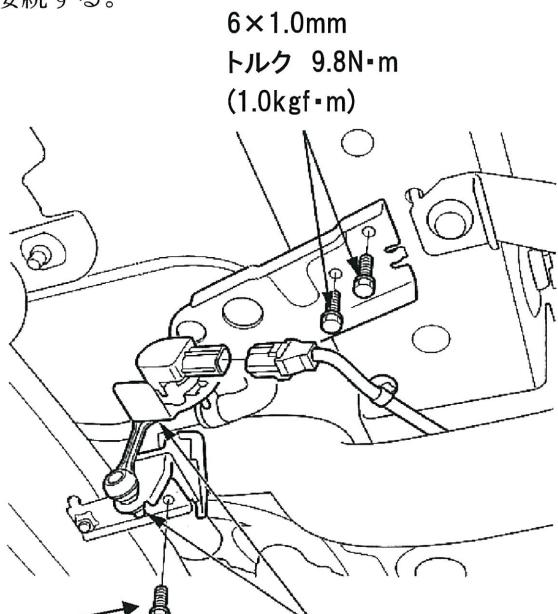
⑮ダンパ メンテナンス リッドを室内のリヤ サイド ライニングに取付ける。



⑯ホイール センサのワイヤ ガイド ラバーをリヤ アクスル ビームに取付ける。



⑰ディスチャージ ヘッドライト装備車は、ヘッドライト レベリング センサをリヤ アクスル ビームに接続する。



$6 \times 1.0\text{mm}$   
トルク  $9.8\text{N}\cdot\text{m}$   
( $1.0\text{kgf}\cdot\text{m}$ )

### 【III.組込み後の注意】

#### 車体の着地

- ①各部を点検し、ホイールを取り付ける。
- ②車体を着地させ、ホイール ナットを規定トルクで締め付ける。  
※ホイール ナット トルク 108N·m (11.0kgf·m)
- ※本製品組み込み後は、STDサスペンション組込み時よりも車高が下がるので、ジャッキをおろす際は十分注意すること。
- ③ホイール アライメントを点検し、必要な場合は調整をする。

#### 参考 アライメント

	キャンバー (15インチホイール装着車)	キャンバー (16インチホイール装着車及びSPADA)	キャスタ角 (15インチホイール装着車)	キャスタ角 (16インチホイール装着車及びSPADA)	トータルトー (mm)
前輪	0° 10' ±45'	0° 00' ±45'	4° 55' ±1°	5° 00' ±1°	イン 0 ±2
後輪	-1° 00' ±45'	-1° 00' ±45'			イン 4 <sup>+2</sup> <sub>-4</sub>

## △使用上の注意

- ・取り付け直後は極端な悪路での走行や急激な運転操作をさせて慣らし運転をし、異音やガタつきがないことを確認してください。(100~300kmを目安に一般道で慣らし走行することで各部を馴染ませ、より安定した性能を維持することができます。)
- ・定期的にボルト、ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取付け状態を確認して下さい。
- ・本製品は純正品に比べスポーツ走行を意識したセッティングの為下記のような音が出る場合がありますが異常ではありません。  
ゴムがこするような「ギュッ、ギュッ」音…本製品はローダウン設計の為、リヤスピニングの線間密着音を防止する為のラバーチューブがスプリングに巻いてあります。走行時このゴム同士がこする事で音が出る場合がありますが仕様上のものであり、異常ではありません。  
ダンパの作動音「シュツ」または「コトツ」音…本製品は純正品に比べ減衰力を高く設定している為ダンパの作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。
- ・経年変化等によりサスペンションキットの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。  
※本製品は非分解式の為オーバーホールを行う事はできません。

- ・本製品は補修用として、ダンパASSY単位での購入が可能です。お買い求めの際はお近くのホンダ ディーラーもしくは無限製品取扱店にご相談下さい。
- ・商品の管理には万全を期しておりますが、万が一問題が発生した場合は下記にご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業課

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121 【営業時間 10:00~17:00 日曜・祝日除く】